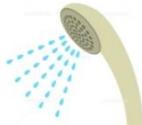


疾患別診療計画書

睡眠時無呼吸症候群で経皮的酸素飽和度モニタリングを受けられる方へ



	入院日	退院
治療検査	寝る時間に合わせて、指にモニター、鼻にチューブを付けます。	診察室で診察を行います。 
食事	特に制限はありません 	
安静	特に安静の必要はありません。 昼間に検査等がなければ、外出可能です。看護師にお尋ねください。	
清潔	特に制限はありません 	
説明	<p>入院中の過ごし方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素モニター装着の意義：夜間睡眠時の呼吸状態の変化を観察します。 ・夜間2時間ごとに様子観察のため病室を訪問します。 ・いびきの程度、無呼吸の頻度・程度・時間などの変化を観察します。 ・翌朝にはコード類は外します。 <p>*注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの際は、コード類をつけたまま行きましょう。  	<ul style="list-style-type: none"> ・結果は、詳しく分析して次回外来時にお知らせします。 